

aqua 設立記念シンポジウム 告知

水環境の問題探る

市民や専門家招きシンポ

26日、上京

地域の水環境の改善などに向けて活動する

組む人々が出会い、連携した活動を考える

「たい水の価値」、京都市の門川大作市長が「水から(自ら)育む京の暮らしと文化」と題してそれぞれ講演する。

人々の連携を目指して昨秋に発足した一般社団法人「Com aqua」(京都市左京区)

る第一歩にしよと、関連アーマに取り組み市民や専門家らを招く。

京都や滋賀の市民団体やフィリピンのNGOなども登壇し、活動を紹介しながら連携向けた共通点を探る。午

は26日、設立記念シンポジウムを上京区のホテル「京都ガーテンパレス」で行う。

日本水フォーラムの竹村公太郎代表理事が「世界の水 日本の水」、環境問題に詳しい滋賀県の嘉田由紀子

知事が「今だから伝えたい水の問題に詳しく」

シンポジウムは、国内外で水問題に取り

組む人々が出会い、連携した活動を考える

費は会員以外は千円。問い合わせは同法人のメール info@comaqua.org